

8 2021
August

世田谷区議会 REPORT

世田谷区議会議員 ケアマネジャー・介護福祉士

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

中塚さちよ

Profile

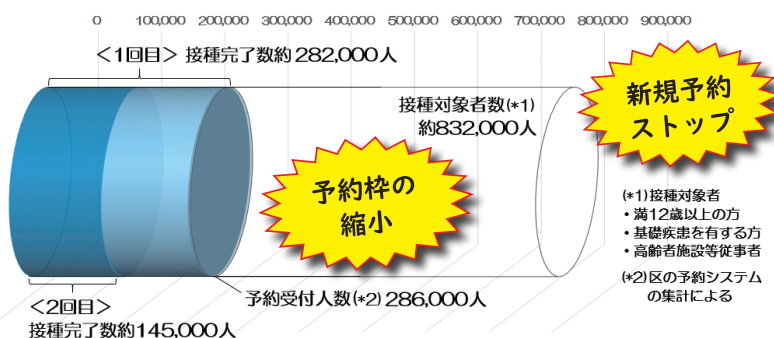
1975年生まれ、世田谷区桜丘在住。
介護福祉士・介護支援専門員。成城大学大学院(文学)、
明治学院大学大学院(社会福祉学)修了。特別養護老人ホーム及び訪問介護事業所介護職員、
衆議院議員小宮山洋子事務所政策スタッフ、シンクタンク研究員を経て現職。



ワクチン接種いつ終わる!? 9月以降の供給見通し立たず

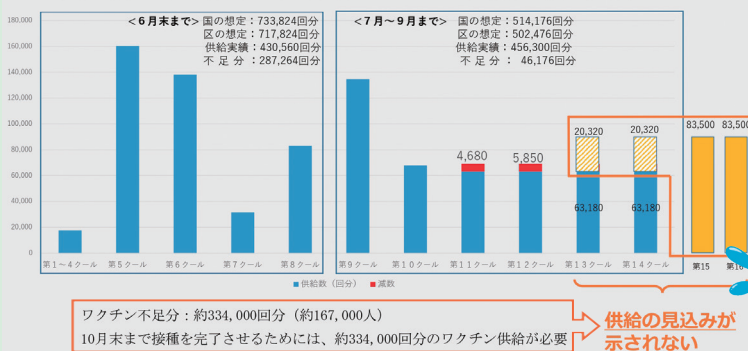
保坂展人区長は7月20日の記者会見で、
新型コロナワクチンの「現在の接種状況」「国からのワクチン供給状況」について報告。世田谷区の人口あたりの接種率は1回目28.5%、2回目14.2%と国全体の32.21%、20.27%と比べて低い水準にあり、**感染拡大の深刻な都市部での接種率の低迷が課題**です。

ワクチン接種状況等のグラフ(7月26日17時時点)



世田谷区

ファイザー社製ワクチンの供給量について(供給不足解消)



菅首相は立憲民主党枝野幸男代表との党首討論で、ワクチン接種を「今年の10月から11月にかけて、希望する方すべてを終えることも実現したい」と発言。しかし、9月分以降の自治体へのワクチン供給の見込みが示されず、キャンセルや予約停止に追い込まれる自治体や医療機関が次々発生! 政府の要請で接種体制を拡充した



のに肝心のワクチンが足りず、**首相の無茶振りの皺寄せが現場の職員やワクチンを待つ区民を直撃**しています。



保坂区長は国への要望事項として、①9月末迄の2億2千万回のワクチン確保の再確認交渉、外交的手段もつくして全力をあげた上で、②9月~10月の供給量を7月末までに明示することなど、③接種率の低い地域にワクチン供給を加速することを求めると共に、制度設計の時は必ず自治体の現場の声を聴くよう強く訴えています。

このままの水準では
越年してしまう!!



※画像・データは世田谷区HPより転載

対談

新型コロナ“第5波”をどう乗り越えるか!?

(裏面)

コロナ罹患経験者 東京都議会議員 山口 拓 × 世田谷区議会議員 中塚 さちよ



中塚：まずは都議会議員選挙お疲れ様でした。4期目当選おめでとうございます！

山口：ありがとうございました！コロナ禍で制約の多い選挙戦でしたが、中塚さんはじめ大きな支援のおかげです。

中塚：今回の都議選では、山口さんが昨年末コロナに感染した経験を描いたマンガ「新型コロナウイルス闘病記」を多くの方に手に取っていただきました。“第5波”の到来で、選挙は終わってもあのマンガは役に立つと、今も注文が来ているようですね。

山口：コロナに罹患するとどうなるの？という漠然とした不安にすべてお答えできるように、私の身の回りに起こったことすべてを明らかに、そして読みやすくまとめました。おかげさまで多くのご反響もいただいています。

中塚：“第5波”では、20代30代など若い世代で感染が広がっています。また、報道ではワクチンの効果が高齢者の重症化が減る一方で、40代50代で入院者や重症化が増えているとのことですが？

山口：確かに、以前のような介護施設でのクラスターは減っています。一方で、重症者の若年化と同時に、重症化し入院期間が長期化する患者も増え、医療ひっ迫は、数は減っても通常医療に影響する状況になってしまっています。

中塚：20代の若者が感染し、同居の親が移されて入院するケースが目立つと、区の職員からも聞いています。山口さんは、同居のご家族は感染を免れたとのことでしたが、どういう点に気をつけていましたか？

山口：コップやタオルなどはすべて別、私だけ食事の時間は別時間に。お風呂は最後、寝室をわけるなど、徹底していました。家でマスクをしてなくても徹底して気を付けていたので、感染させることはありませんでした。

中塚：9月以降のワクチン供給が未確定で、若者世代まで普及するにはまだだいぶかかりそうです。それに、若い人たちにとっては、重症化しにくいのに副反応はあるというワクチン接種は、メリットが少なく感じられるのでは…。

山口：私もワクチン接種しました。抗体はありましたが大した副反応もなく、今は安心感を得ています。感染し人に移したり、重症化し迷惑をかけるのではという不安解消のためにも、接種をしっかりと検討してほしいですね。

中塚：ネットでは様々な情報が出回ります。リテラシー（適切に理解、活用する能力）の向上も課題ですね。接種を迷っている人は、厚生労働省の特設ページ「新型コロナワクチンQ&A」に、わかりやすくワクチンの効果や副反応について解説が書かれていますので参考にしてみてください！



クイズ

**コロナ疲れを解消！
感染リスクが低いものはどれ？**

A ボウリング

B 屋外バーベキュー



C クラシックコンサート

D 路上飲み



クイズ

答え
&
解説

- 業界団体が感染予防のガイドラインを作成、実施。クラスター発生例はなく低リスク。（公益社団法人 日本ボウリング協会）
- 換気の良い屋外でも、長時間の飲酒とマスクなし会話を伴うことによる感染例が各地で見られ、山口県ではクラスターも発生。
- マスク着用、声を発しないクラシックコンサートは客席での感染リスクは少ないとされる。（文化庁アドバイザーボード）
- マスクを外しての長時間飲酒、会話に伴う感染リスクがある。また、騒音やゴミへの苦情も多いため控えましょう。

コロナ感染体験で得た「教訓」！ by 山口 拓

- とにかく早期相談、早期診療、早期治療。悩むよりまず連絡&相談を！
世田谷区：03-5432-2910（平日）東京都：03-5320-4592(24時間)
- 自然災害と同じように、もしもの時をシミュレーションしておく！
- 退院や治療の後でも、体調がすぐれないようだったら都や区市町村の後遺症相談ダイヤルや発熱センター、または病院にすぐ相談！
- 重症化の原因は、その時の体調など、高齢や基礎疾患だけではない！
- 時間はかかるがしっかり完治できる。でも時間差後遺症に注意！
- 抗体はできたが、変異株などもあり、いつ再感染するかも不明。常に感染拡大防止が必要。そのためにもワクチン接種は極めて効果的！